

# これからのオフィスに、 これからの環境性能。

照明、社用車、空調など、環境対策にもいろいろありますが、意外と知られていないのが「複合機の置き換え」です。エプソンのインクジェットなら、消費電力量はレーザー方式の約1/8<sup>\*1</sup>しかも、毎分100枚<sup>\*2</sup>の高速、高画質。性能は上がるのに、環境負荷は下がる。そう、気づいた人は、もう変えています。

消費電力量は、レーザー方式の約 **1/8**<sup>\*1</sup>

レーザー方式を圧倒する高速プリント **100**枚/分<sup>\*2</sup>

## そこに気づけば、インクジェット。 エプソンのスマートチャージ

エプソンのスマートチャージ体感フェア全国で開催  
詳細はこちら [epson.jp/ec/event/smarcharge/](http://epson.jp/ec/event/smarcharge/)

スマートチャージセンター 050-3155-8655  
受付時間 月～金曜日 9:00～17:30 (祝日・弊社指定休日を除く)  
左記電話番号はKDDI株式会社の電話サービスを利用しています。

エプソンのホームページ [epson.jp/smc/](http://epson.jp/smc/) スマートチャージ 検索

\*1:LX-10000Fシリーズの場合、1枚あたりの電力量の比較シミュレーション。A3カラー複合機45-55枚/分クラス10機種を販売台数上位より選択(2016年の出荷台数出典:IDC's Worldwide Quarterly Hardcopy Peripherals Tracker 2017Q3)。TEC値はenergystar.jpに登録されている値(2017年11月現在)を採用し、TEC値算出条件を用いてエプソンにて算出。\*2:LX-10000FシリーズA4複合機の場合。●測定基準:ISO/IEC24734●測定データおよび測定条件につきましては、エプソンのホームページをご確認ください。高温環境下でのご使用ならびに両面印刷時および両面複写時、画質維持のため印刷速度が一時的に低下する場合があります。詳細は弊社営業担当までお問い合わせください。\*3:ランニングコストはイールド枚数と消耗品の標準価格(税別)をもとに算出。詳しくは、エプソンのホームページをご確認ください。\*4:プリントヘッドは機器本体標準価格に含まれません。別途保守サービスにご加入いただくことでエプソンがプリントヘッドをお客様へ貸与します。詳細は弊社営業担当にご確認ください。\*5:ファクス機能のご利用には別途料金が発生します。\*6:基本印刷枚数まで定額。基本印刷枚数を超過した分は、別途超過従量料金が発生します。\*7:毎月のチャージ料金が、月額最低料金を適用し請求します。\*消費電力量はお客様のプリンターの使用状況により異なります。\*掲載内容および仕様・デザインは、2018年2月現在のものです。予告なく変更することもございます。詳しくはエプソンのホームページをご確認ください。インクカートリッジ、インクパック(システム)モデル(PX-M7050F/PX-M7050FT/PX-S7050/PX-M884F/PX-S884)もご用意しております。エプソンのホームページ [www.epson.jp](http://www.epson.jp) | エプソン販売株式会社 セイコーエプソン株式会社

# EPSON

EXCEED YOUR VISION

## WorkForce Enterprise

### LX-10000F / LX-7000F シリーズ

オフィス環境に合わせて  
選べる3つのサービスプラン

インク・スタンダードプラン	
1枚単価を徹底して抑える。	
ランニングコスト <sup>*3</sup>	
カラー 1.5 (税別) 円/枚	モノクロ 0.4 (税別) 円/枚
機器本体 <sup>*4</sup> (標準価格) 2,500,000円(税別) <sup>*5</sup>	
オール・イン・ワンプラン	カウンター・チャージプラン
月々安心の定額 <sup>*6</sup>	使った枚数分だけ課金 <sup>*7</sup>

# 働き方が変わる！ 生産性が向上する！ オフィス環境改革



岡村製作所が設置した共創空間では「はたらく」を考えるイベントが開催されている

「はたらく」を愛用する方々、ワークスペースや家具、照明、空調など、オフィス環境を改善するための活動。WORKや機器などを手がけることを通じて、働き方を考えるための「ミル」をステークホルダーと共創する。岡村製作所、東京、大阪、名古屋の3都市に「See」「Sew」「be」「Cue」という4拠点の共創空間を設置、運営し、ゲストや参加者とともにイベントをつくるなど、働き方を考えるさまざまなプロジェクトに取り組んでいる。17年にはWORK MILEの新たなキャッチコピー、「働く環境を変え、働き方を変え、ワークライフバランスやタイムシフト、在宅勤務など働き方は変わってきている。」を打ち出した。

本社マーケティング部 佐藤 大輔(次ページ下段に続く)

矢野部長は「この場合、生産性の向上も実現していない。働き方を変えるためには、K M I L (ワークや機器などを手がける)をステークホルダーと共創する。岡村製作所、東京、大阪、名古屋の3都市に「See」「Sew」「be」「Cue」という4拠点の共創空間を設置、運営し、ゲストや参加者とともにイベントをつくるなど、働き方を考えるさまざまなプロジェクトに取り組んでいる。17年にはWORK MILEの新たなキャッチコピー、「働く環境を変え、働き方を変え、ワークライフバランスやタイムシフト、在宅勤務など働き方は変わってきている。」を打ち出した。

本社マーケティング部 佐藤 大輔(次ページ下段に続く)



「アクティブ・commons」の実施で働き方変革を実証 (内田洋行新川第2オフィス)

「アクティブ・commons」の実施で働き方変革を実証 (内田洋行新川第2オフィス)

「アクティブ・commons」の実施で働き方変革を実証 (内田洋行新川第2オフィス)

## 働く人の意識・行動を変える 環境整備を提案

生産性の向上、効率化を目指す取り組みで重要なのはオフィス環境の整備。働く人にとっても、働き方に関する調査、研究、成果を紹介するセミナーが力となる。オフィス環境の整備、壁面の色、照明の輝度、さらにはオフィス機器の色やデザイン、機能の検討を行わなければならない。しかし、それだけで働き方を変えることはできない。オフィス機器から情報システムまでを手がける内田洋行経営企画統括部長の矢野直哉氏は「働く人の意識や行動が変わらなければならない」と語る。

例えば座席の固定化を廃止するフリーアドレス制を導入しても、いつの間にか固定席化してしまうケースがみられるという。これでは環境が変わっても働く人の意識が変わっていないことになる。

矢野部長は「この場合、生産性の向上も実現していない。働き方を変えるためには、K M I L (ワークや機器などを手がける)をステークホルダーと共創する。岡村製作所、東京、大阪、名古屋の3都市に「See」「Sew」「be」「Cue」という4拠点の共創空間を設置、運営し、ゲストや参加者とともにイベントをつくるなど、働き方を考えるさまざまなプロジェクトに取り組んでいる。17年にはWORK MILEの新たなキャッチコピー、「働く環境を変え、働き方を変え、ワークライフバランスやタイムシフト、在宅勤務など働き方は変わってきている。」を打ち出した。

本社マーケティング部 佐藤 大輔(次ページ下段に続く)



## 働き方改革、まずはやってみよう！

働く人のことを考え、人の生き方を想い、働き方をより良く変える、そんな働く環境づくりをしていきたい。

ときにはリラックスして、ときには集中して。カフェのように、雰囲気や居心地も良い。

しかも、働く場所としての機能性や利便性も兼ね備えている。

一人ひとりが、のびのび働き、新たな価値を生み出していくには、そんな「はたらき心地」が必要なのです。

働く人が自然体でいられる空間へ。新しいファニチュアシリーズ『Lives(ライブス)』誕生。

はたらき心地を、カタチに。

# Lives

よい品は結局おトクです  
**オカムラ**  
株式会社 岡村製作所